

# 身障いばらき

URL [http://www2.odn.ne.jp/iba\\_sinshoukyou/](http://www2.odn.ne.jp/iba_sinshoukyou/)

第70号 (法人化第21号)

発行者 会長 高木 昇

編 集

一般社団法人 茨城県身体障害者福祉協議会  
茨城県水戸市千波町1918番地

TEL (029) 243-7010

FAX (029) 243-7018

## 茨身協のさらなる発展に向けて



一般社団法人

茨城県身体障害者福祉協議会

会 長 高木 昇

この度、本協議会の会長に三度選ばれました、高木でございます。この重責を果たすべく、会の発展に向けて従前にも増して努力して参る所存でございますので、御指導、御支援の程よろしくお願い申し上げます。

昨年は、本協議会設立五十周年を迎え、多数の来賓の御臨席及び会員の参加により、御蔭をもちまして、厳かに式典を挙行することができました。これも偏に、県、県社会福祉協議会をはじめとする関係機関の長年にわたる御指導、御支援の賜物と思ひ、深く感謝申し上げます。さて、近年のインターネットを介したソーシャル・ネットワーキング・システムの普及による情報化社会の進展等に伴い、市町村団体への新たな

な加入者が減少し、また、会員の高齢化が進み、病気や施設入所に伴い、止む無く退会される会員が増えて来ております。

このように、私たちを取り巻く環境には、非常に厳しいものがあります。幸い、市町村団体には、工夫を凝らして活発に活動している団体が数多くあります。

本協議会においては、これらの活動を支援するとともに、会員が共に「歌い」、「歩き」、また「学ぶ」等の各種行事を企画し、参加者に喜びと充実感を提供して参りたいと考えております。

来年は本県において45年ぶりに「いきいき茨城ゆめ大会」が開催されます。この大会を機に、障害や障害者に対する理解が一層深まることを期待いたします。

### 目

### 次

- ・会長あいさつ……………1
- ・「総合相談・自立支援推進事業」……………5
- ・ごあいさつ(茨城県福祉担当部長)……………2
- ・県央ブロック会議……………5
- ・平成30年度通常総会報……………2
- ・市町村だより：石岡市、坂東市……………6
- ・新役員等の紹介……………2
- ・「地域レポート」……………7
- ・実施事業報告「結婚相談事業」……………3
- ・全国障害者スポーツ大会県選手団結団式……………8
- ・「ゆうあいカラオケ歌謡発表会」……………4
- ・身障いばらき第70号発行に思う……………8

## いあつし



茨城県福祉担当部長

関 清 一

高木会長さんをはじめ皆様方には、日頃から本県福祉の向上に多大なご尽力を賜っており、まことに厚くお礼申し上げます。

さて、本県では今年3月に「第2期新しいばらき障害者プラン」を策定し、「ノーマライゼーション」と「完全参加」を基本理念に、「活力があり、県民が日本一幸せな県づくり」を目指し、権利擁護の推進や就労機会の拡大、スポーツ・レクリエーション活動の充実などに取り組むほか、新たに「障害児支援の提供体制の整備」を追加し、障害者施策の総合的な推進に取り組んでいるところでございます。

とりわけ、スポーツ・レクリエーション活動に关しましては、いよいよ来年となりました全国

障害者スポーツ大会茨城大会に向けて選手の育成・強化や障害者スポーツの普及・振興に努めているところでございます。また、大会開催以降も、障害のある方々が、継続してスポーツに取り組みやすい環境づくりを進めてまいりたいと考えております。

このような中、貴協議会におかれましては、スポーツ・レクリエーションの振興や、結婚・就労に関する相談など、障害者の社会参加に積極的に取り組まれておりますことに深く敬意を表するところでございます。

結びに、茨城県身体障害者福祉協議会のみすますのご発展を心より祈念し、挨拶とさせていただきます。

## 平成30年

## 年度通常総会を開催

5月24日茨城県総合福祉会館において、平成30年度通常総会が開催され、平成29年度事業報告並びに29年度収入支出計算書及び29年度公益目的支出計画実施報告書が承認されました。

また、役員改選並びに広報委員会委員の委嘱及び名誉会長等の委嘱に係る議案が承認されました。

なお、今回の役員改選では、健康上の理由から、急遽、役員推薦を辞退された方がおり、理事に1名欠員が生じ、14名の理事が選任されました。

その後、平成30年度の事業計画及び収支予算並びに設立50周年記念誌の発行計画等が報告されました。

また、通常総会終了後に臨時

理事会において、正副会長を選任しました。

役員及び名誉会長等の任期は2年間です。



通常総会の様子

新 役 員 等 の 紹 介

 副会長 蛭田洋伸 高萩市	 副会長 荻津和良 茨城町	 会 長 高木昇 常陸太田市	 相談役 稲葉富士夫 下妻市	 名誉会長 中山康雄 潮来市
 理 事 岸三男 東海村	 理 事 立村忠 小美玉市	 副会長 中村久夫 境町	 副会長 高野重彦 龍ヶ崎市	 副会長 松崎昌樹 潮来市
 理 事 服部佳子 下妻市	 理 事 尾上孝俊 常総市	 理 事 齊藤茂雄 取手市	 理 事 今泉武 牛久市	 理 事 米川正典 鉾田市
注) 上段：役職名 中段：氏名 下段：市町村名		 監 事 大野幸一 美浦村	 監 事 原田保男 行方市	 理 事 村上克行 龍ヶ崎市



交流会の様子

6月24日茨城県総合福祉会館  
3階多目的ホールにおいて、今  
年度初めての交流会を開催しま  
した。  
初めに中村副会長の挨拶があ  
り、続いて、新会員の自己紹介

平成30年度  
実施事業報告

結婚相談事業日曜交流会  
(県委託事業)

がありました。

参加者を6チームに分け、カーリングボッチャを行いました。最初、指導員から点数のつけ方や攻略方法等を教わり、その後、試合を行い、初めてとは思えないような試合をするチームもあり、皆さんがいつの間にか本気になりそれぞれゲームを楽しみました。

参加者は36名、指導員等関係者を含めると全体で41名になりました。



交流会の様子

### ゆうあいカラオケ歌謡発表会

(青年部会)

第21回ゆうあいカラオケ歌謡発表会が7月8日茨城県総合福祉会館コミュニティホールにおいて開催されました。

広く普及しているカラオケを通して、障害者の社会参加促進や相互の親睦及び障害者と健常者相互の友愛の輪を広げるため、毎年実施しています。

衣装に工夫を凝らした方、歌唱力に優れた方、かなり歌い込んでいる方など様々な方が参加しました。

また、アトラクションとして、行方市出身の歌手奈良崎正明氏の歌謡ショーがありました。

今年は、参加者に記念品を配布しないこととし、参加負担金を下げたこともあり、例年より多くの方が参加し、応援者やボランティアを含め159名の参加がありました。

以下、発表会の写真を掲載します。



### 総合相談・自立支援推進事業 (県補助事業)

6月22日、茨城県総合福祉会館において、身体障害者地区就労支援相談員を対象として「相談員研修会」を開催し、33名の参加がありました。

午前中は、厚生労働省茨城労働局労働紛争調整官 赤木智治氏から、「最近の労働相談内容について」と題し、近年全国的に職場のパワーハラスメントに係る相談が増加していること、その予防から対応等についてのお話を頂きました。

また、午後は、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構茨城障害者職業センター主任障害者職業カウンセラー河合智美氏から「障害別にみた特徴と雇用上の配慮」と題し、ジョブコーチ支援の概要、障害特性による就労上の課題や配慮事項、さらには具体的な支援事例を大変わかりやすくお話頂きました。



講師の河合智美氏



講師の赤木智治氏



来賓の松山県障害福祉課長

### 県央地区ブロック会議

9月4日、茨城県総合福祉会館において、各市町村団体の会長、事務局及び市町村担当者等の参加のもと、県央ブロック会議を開催しました。この会議も、今年度は2巡目になります。

また、今年度はブロック内6団体のうち3団体の会長が交代しました。

議題は、①各団体の課題と対応策、②①に対する行政からの助言、指導③会員確保のための方策④補助金及び事務局運営上の課題及び⑤特色ある取り組みについてであり、テーマごとに各団体から報告を頂き、その後、意見を交換しました。

いずれの団体においても、会員の高齢化や病気等により、やむなく退会される方が増え、一方、若い方の加入が少なく、会員確保に非常に苦慮していること、また、高齢化に伴い、無理のない行事や活動範囲を設定しているとの報告がありました。



会議の様子

しかし、行政や市町村社協の協力を得て、役所や社協事務所に入会案内パンフレットを配置している、回覧板を利用して案内を各戸に配布して入会者を募っている事例が報告されました。

さらに、賛助会員も会員として、共に活動し、会の活性化を図っている団体もあり、時代や社会環境の変化への柔軟に対応が伺われました。

特色ある取組みとして、運動会を主催し、町内施設にも参加を呼びかけている、自販機販売金額から寄付金を得て活動している団体もありました。

# 市町村だより

この欄では、各市町村からいただいた活動状況等を紹介しています。今後の参考にしていただければ幸いです。

## 石岡市身障協の活動

石岡市身体障害者福祉協議会

会長 平澤 利光

当会では、3月14日に恒例の日帰り研修旅行として栃木県今市市方面に行ってきました。途中、船村徹記念館や岩下の新生姜ミュージアムを見学し会員間の親睦を深めました。

スポーツ面では、卓球の練習会を毎週行い、ゆうあい卓球大会等にも参加しております。又、フライングディスクでも毎年県のスポーツ大会に出場しており今年も女子の部から1名福井しあわせ元気大会にも出場が決定しました。他にも石岡市障害者スポーツ大会にも参加しておりますが、残念ながら今年もは体育館の改修工事により中止となりました。

今後はより一層若い会員を募集して文化・スポーツ活動の和を広げていきたいと考えています。



卓球の試合の様子



フライングディスク大会

## 「さわやかな笑顔で」

坂東市身体障害者福祉協議会

会長 富山 忠保

本会は現在会員七十五名で活動しています。

まず、会の名称について触れます。親しみやすく晴れやかな気持ちで活動できるように、通常は「さわやかなの会」という愛称を使用しています。

次に、主な取り組みを紹介いたします。本会では事業の充実と円滑な運営のため、分野ごとに委員会を設置しています。広報委員会は会報誌「さわやか通信」の定期発行、スポーツ委員会はグラウンド・ゴルフ大会やポッチャ大会の競技運営、研修委員会は一泊研修や日帰り研修を企画します。そのほかにも文化委員会や青壮年委員会が行う事業もあり、それぞれの委員長や委員を中心に活動しています。



一泊研修 (おぢや震災ミュージアム)



グラウンド・ゴルフ大会集合写真

高齢化に伴う会員数の減少という課題もありますが、会員一人ひとりが笑顔になれるように、今後も「さわやかなの会」の名にふさわしい活動を目指していきます。

# 地域レポート

各団体会報の記事を掲載しています。

鹿嶋市身体障害者福祉協議会

広報誌「はばたき」



笑いヨガ大きな声で笑うと体に良い！ 平成29年10月4日発行号

小美玉市身体障がい者福祉協会

広報誌「こころ」



日帰り研修旅行（牛久大仏にて）平成30年6月8日発行号

阿見町障害者福祉協議会

会報誌「にじ」



下妻市との交流会（下妻市福祉センター砂沼荘にて）平成29年6月発行号

### 全国障害者スポーツ大会 茨城県選手団結団式の開催

9月26日、茨城県庁舎2階県民ホールにおいて、10月13日から15日に開催される第18回全国障害者スポーツ大会（福井しあわせ元気大会）の茨城県選手団結団式が行われました。

大井川県知事、山岡県議会議長等から激励のごあいさつがあり、会場は緊張と熱気に包まれておりました。

今年はいよいよ来年「いきいき茨城ゆめ大会」が開催されることもあり、選手団は役員を含め全体で92名です。



選手団を激励される大井川県知事

### 身障いばらき 第70号発行に思う

広報委員会委員長  
副会長 高野 重彦

「身障いばらき」は、昭和43年（1969年）2月に創刊され、発行を重ね、今回、第70号を発行することができました。

各号それぞれ、広報委員及び編集担当者が会員のニーズ等に対応した記事を作成、提供して来た賜物と 생각합니다。

インターネットの普及や活字離れ等が進む中、広報誌の役割も変化して来ておりますが、皆様の御協力のもと、さらに充実した紙面づくりに努めて参りたいと考えます。



創刊号 昭43.2.23



第40号 平10.11.10



第38号 平9.3.10



第19.20号 昭.62.3.31



第10号 昭55.10.1



第68.69号 平30.3.15



第61号 平26.3.24



第50号 平17.3.24

### 編集後記

微力ながら、50年の歴史を有する広報誌「身障いばらき」それも「第70号」記念誌の編集に携わることができ、大変、光榮に思います。

(k・n)

この会報は共同募金の配分を受け発行しています。